

2023年度

# 卒業時調査実施報告



慶應義塾大学

教学マネジメント推進センター

# 調査概要

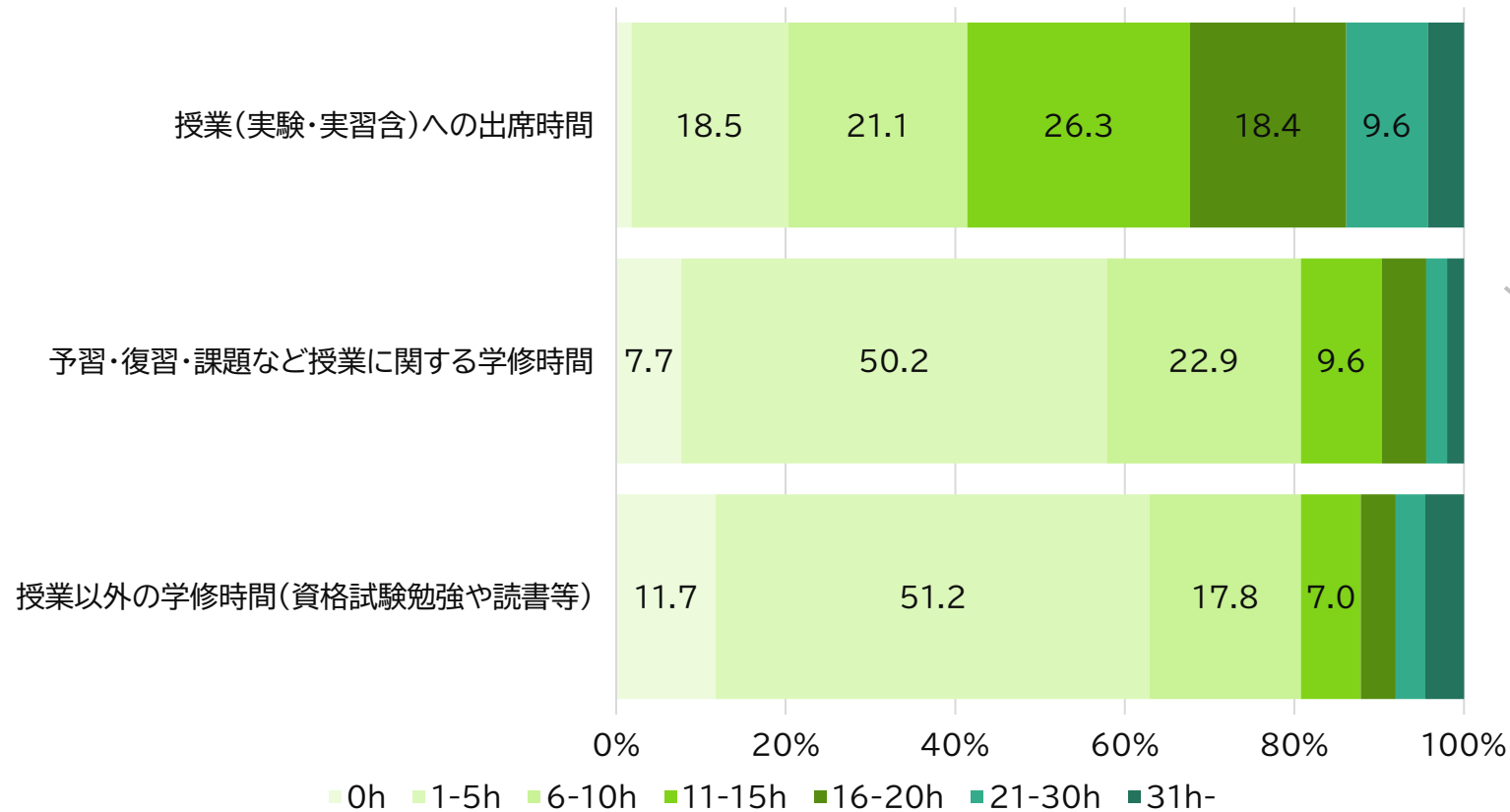
## KEIO UNIVERSITY STUDENT SURVEY

2022年4月より設置された教学マネジメント推進センターでは、教育効果や学生の学修成果を測定するための学生調査導入に向けて、2023年度に卒業生を対象としたアンケートを実施しました。調査概要は以下のとおりです。

<u>対象者</u>	2023年度(2023年9月および2024年3月)に卒業した学部生
<u>実施期間</u>	2023年9月5日～9月22日/2024年3月8日～3月31日
<u>実施方法</u>	学修支援システム(K-LMS)によるアンケート機能を利用
<u>回答数</u>	1823件/6343件 (回答率:約28.7%)
<u>調査主体</u>	教学マネジメント推進センター／教学マネジメント推進室

# 1 1週間の生活時間(授業期間中)

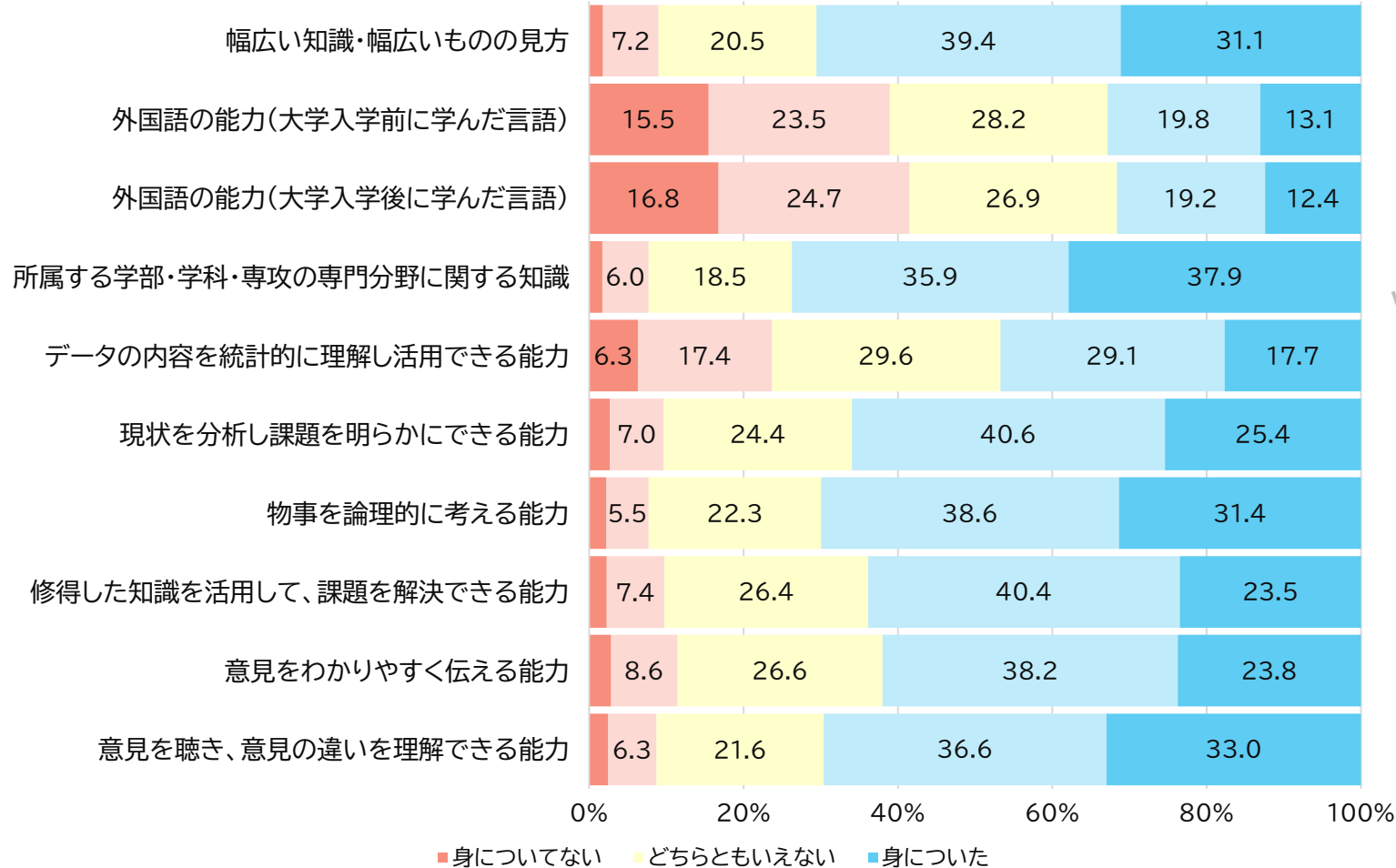
Q 授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間についてあてはまるものを選択してください



- 卒業生の6割近くは11時間以上授業に出席している
- 6割の卒業生が授業に関する学修時間が5時間以下
- 6割の卒業生が授業以外の学修時間も5時間以下

## 2 学修成果

Q 大学生活において、以下の能力やスキルについて、大学入学時から比べてどの程度向上した、あるいは身についたと考えますか



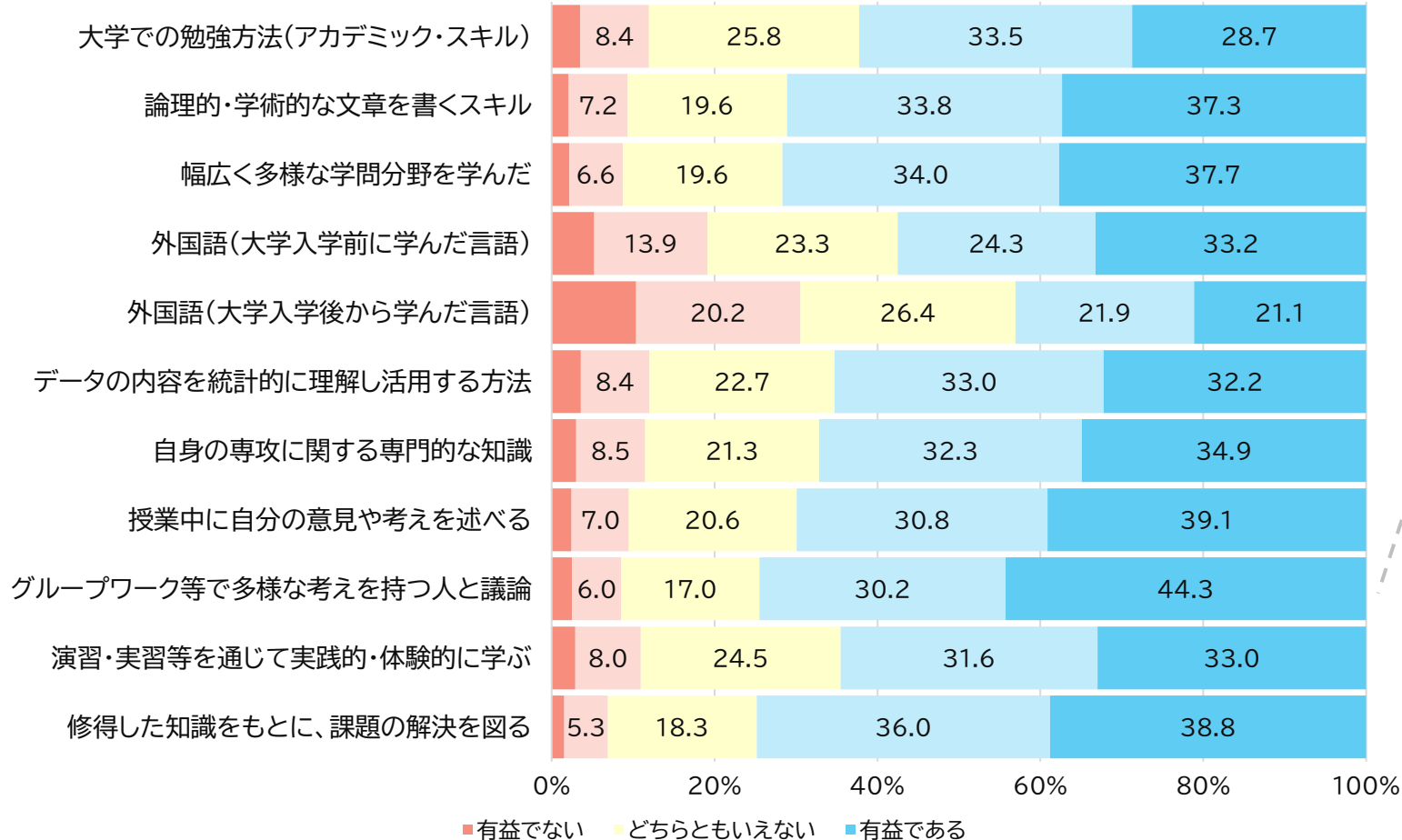
・7割以上の学生が幅広い知識やものの見方、専門分野に関する知識が身についたと考えている

・外国語の能力、統計処理能力については身についたと実感できていない学生が半数を超えている

※学修機会がない場合はカウントから除いて処理

### 3 学びの有益性

Q これまでの大学生活における以下の学びの経験は、卒業後にどの程度有益であると考えますか



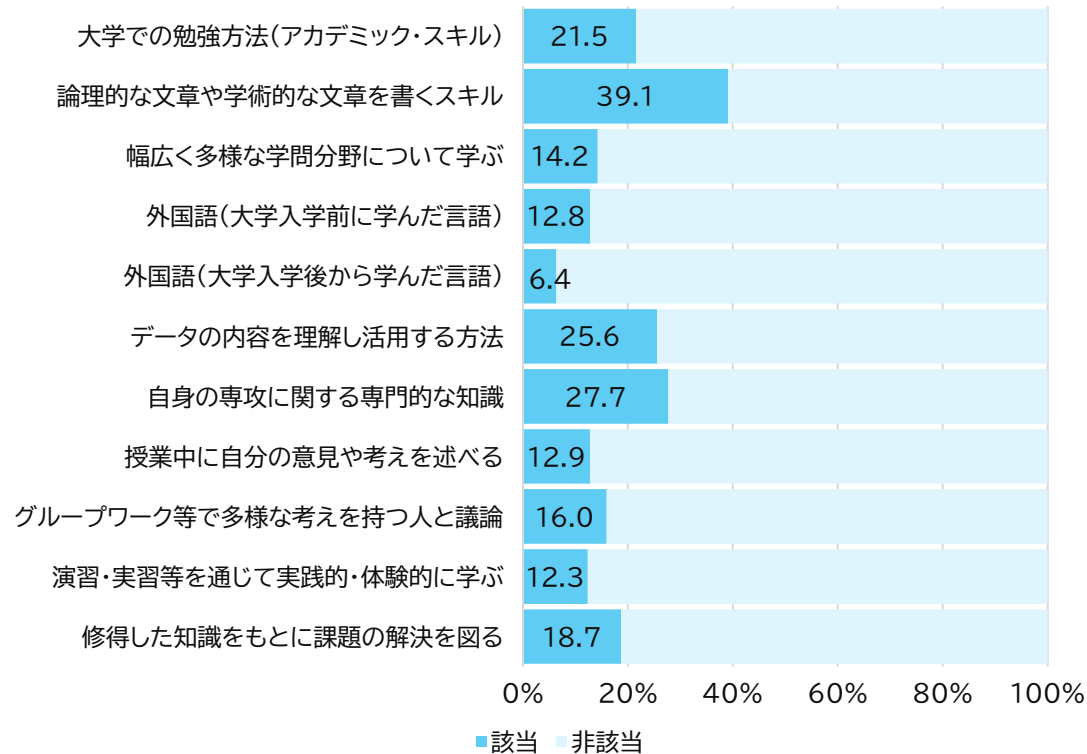
・卒業生は多様な考えをもつ人との議論や修得した知識をもとに課題解決を図る経験に将来への有益性を感じている

・論理的・学術的な文章を書くスキルや多様な学問を学んだ経験にも有益性を感じている

※学修機会がない場合はカウントから除いて処理

## 4 学習機会(ゼミや卒業課題)

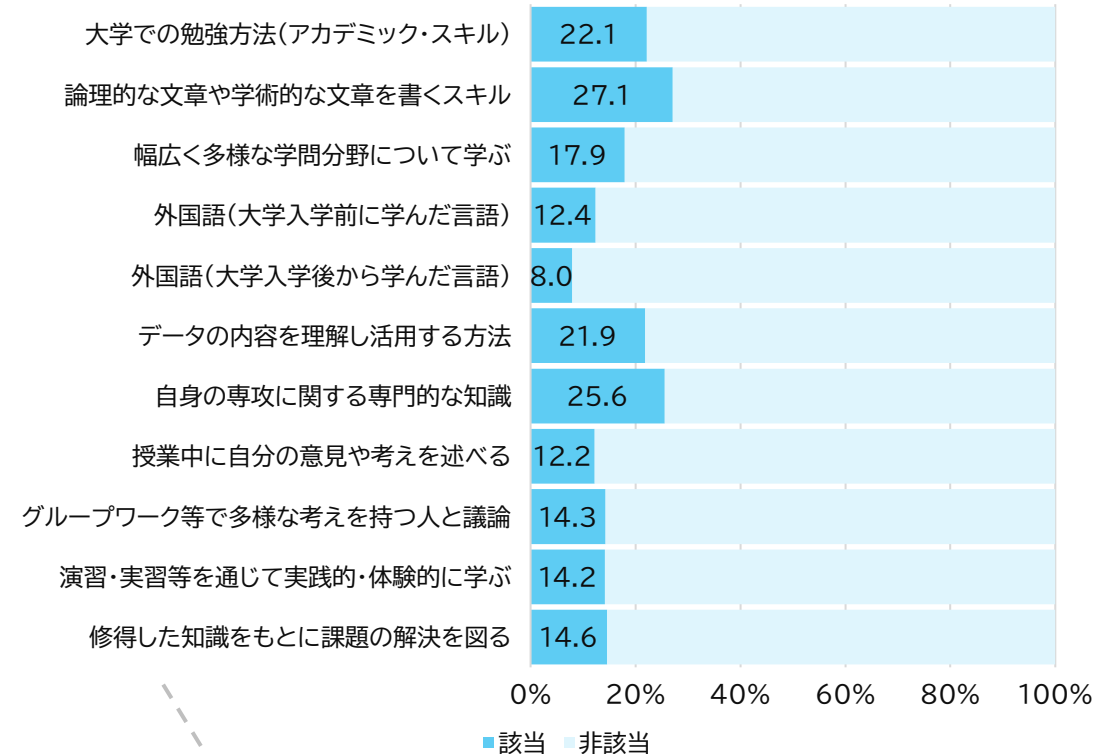
Q ゼミや卒業課題(卒業研究・論文など)に取り組むにあたり、より早い段階で経験を積みたかっと感じるものを選択してください



※ゼミや卒業課題の履修を課されない学部は、卒業するまでにより経験を積みたかっと感じるものを選択

## 5 学修機会(専門科目の学修)

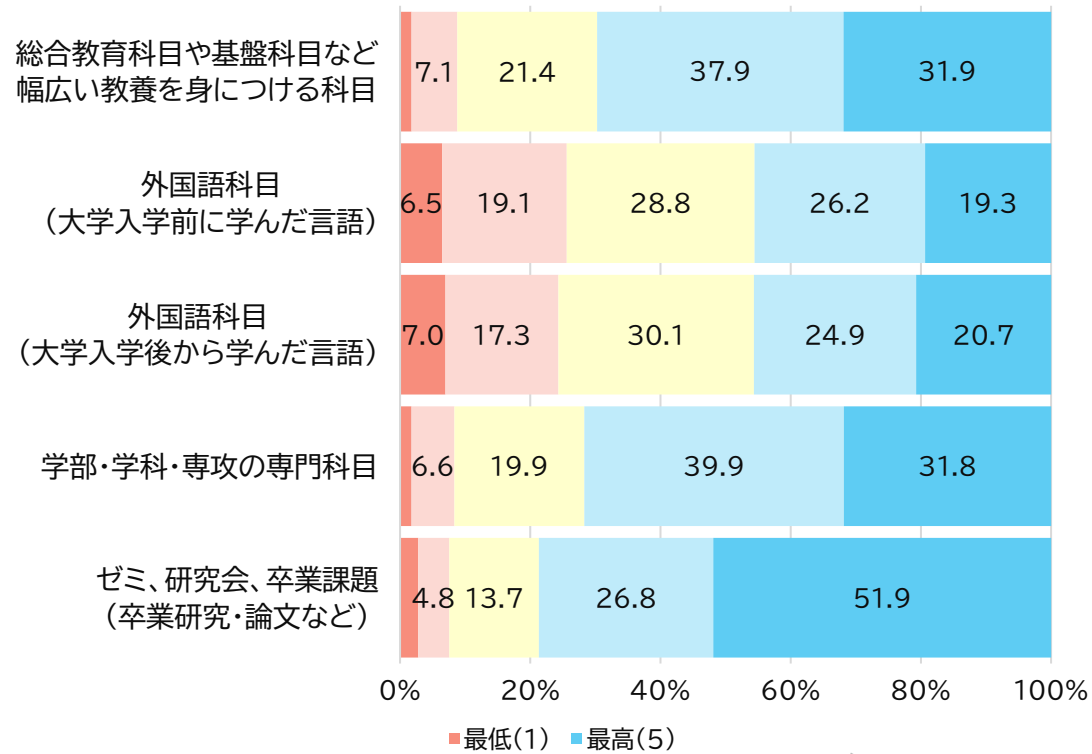
Q 自らの学部・学科・専攻の専門科目の学修にあたり、前の項目のうち、より早い段階で経験を積みたかっと感じるものを選択してください



・いずれも論理的・学術的な文章を書くスキルやデータを活用するスキルの必要性を感じている

## 6 満足度(授業)

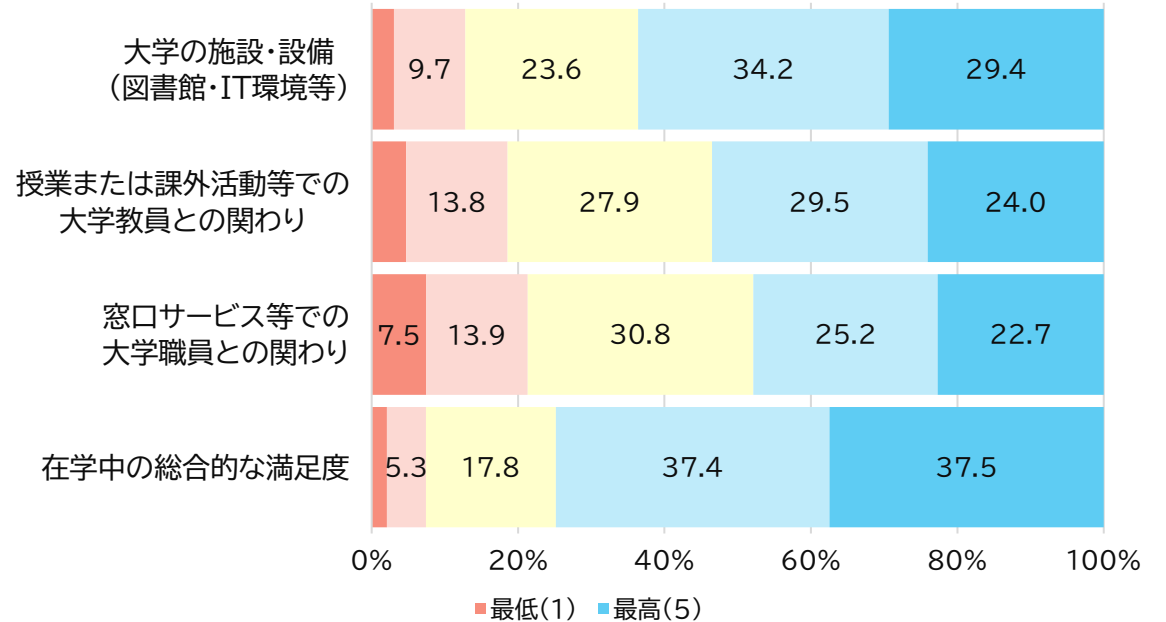
Q 授業の満足度について  
それぞれ5点満点で点数づけをしてください



※未履修または利用していない項目はカウントから除いて処理

## 7 満足度(大学)

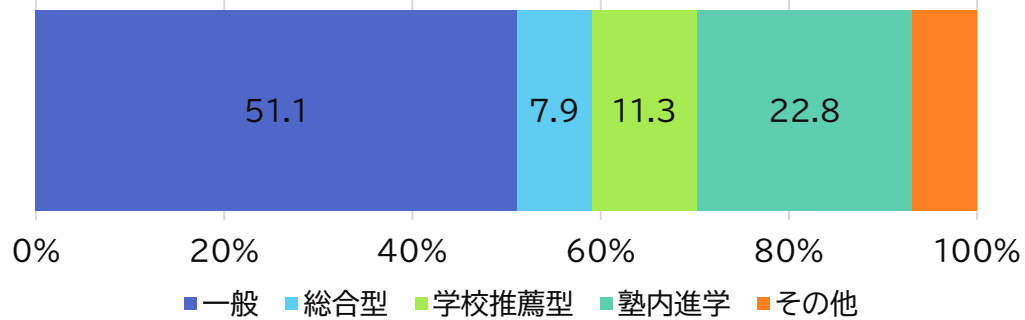
Q 在学中の大学の満足度について  
それぞれ5点満点で点数づけをしてください



- ・卒業生の6割以上が教養科目や専門科目、ゼミ等に満足度している
- ・7割以上の学生が総合的に満足している

## 8 入学形態

Q どのような入学形態で入学しましたか

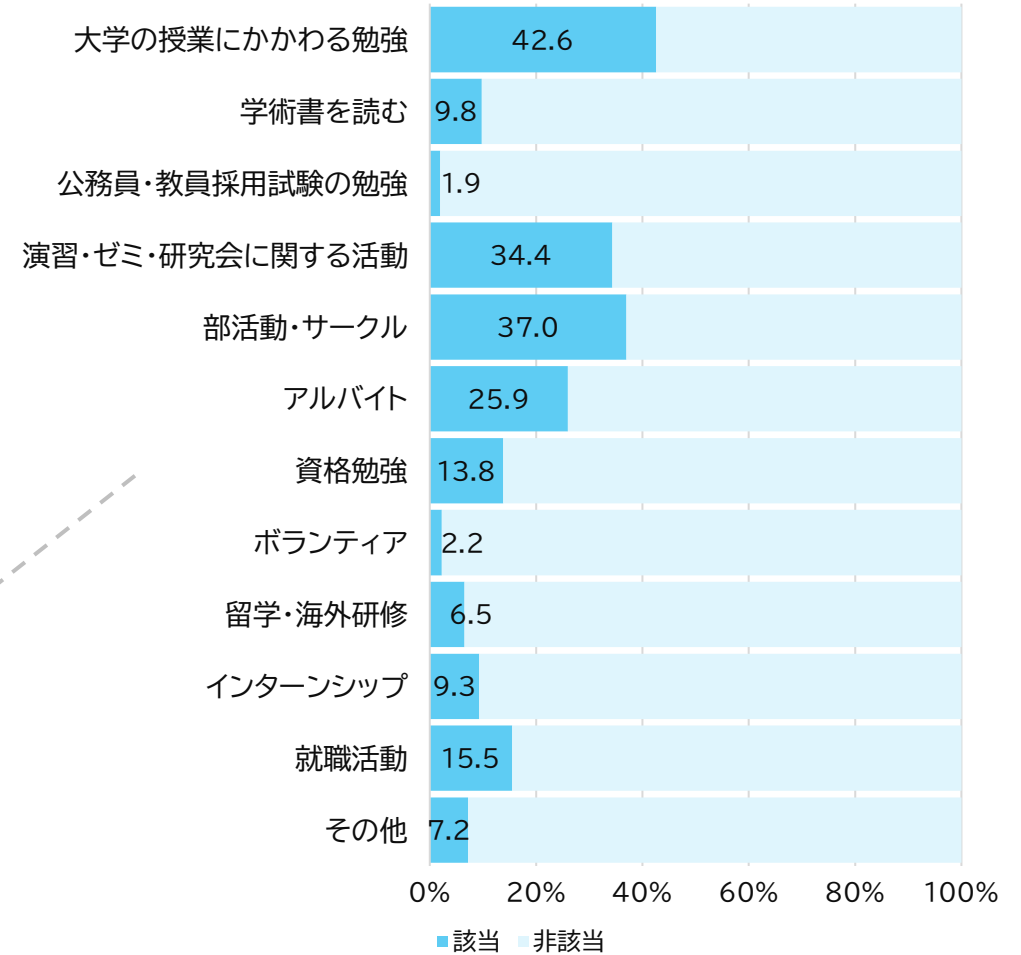


・多くの学生が在学中に力を入れたのは授業の勉強と部活・サークル活動である

・ゼミや研究会に力を入れた学生も多い

## 9 在学中に力を入れた活動

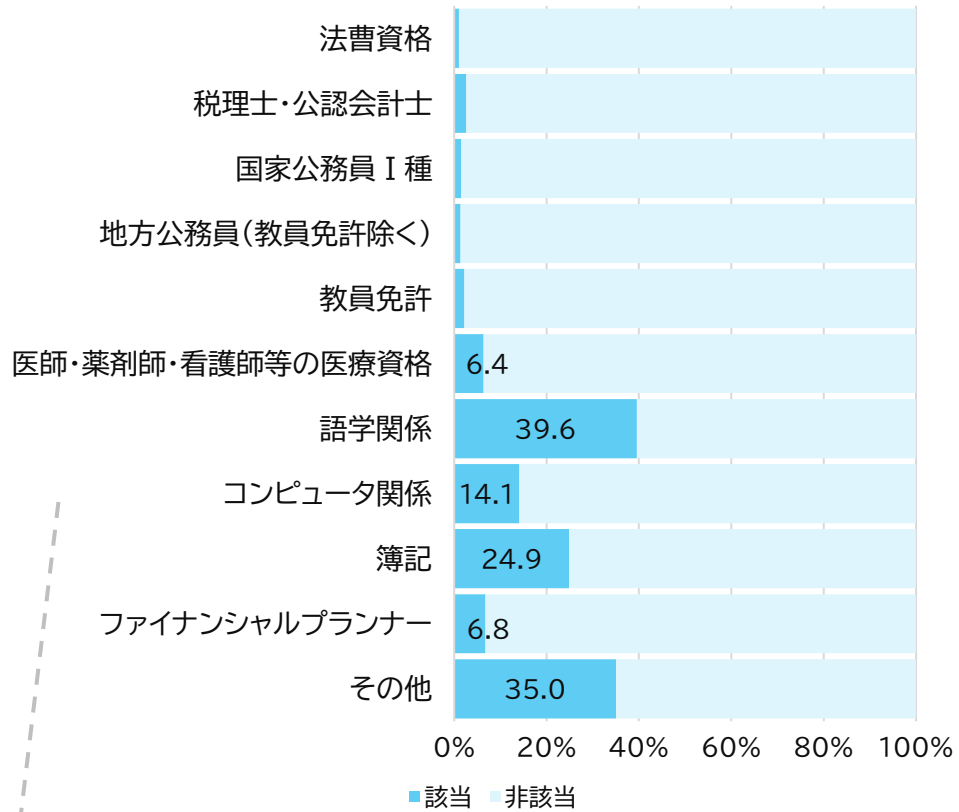
Q 在学中に最も力を入れた活動について3つまで選択してください





## 10 資格取得状況

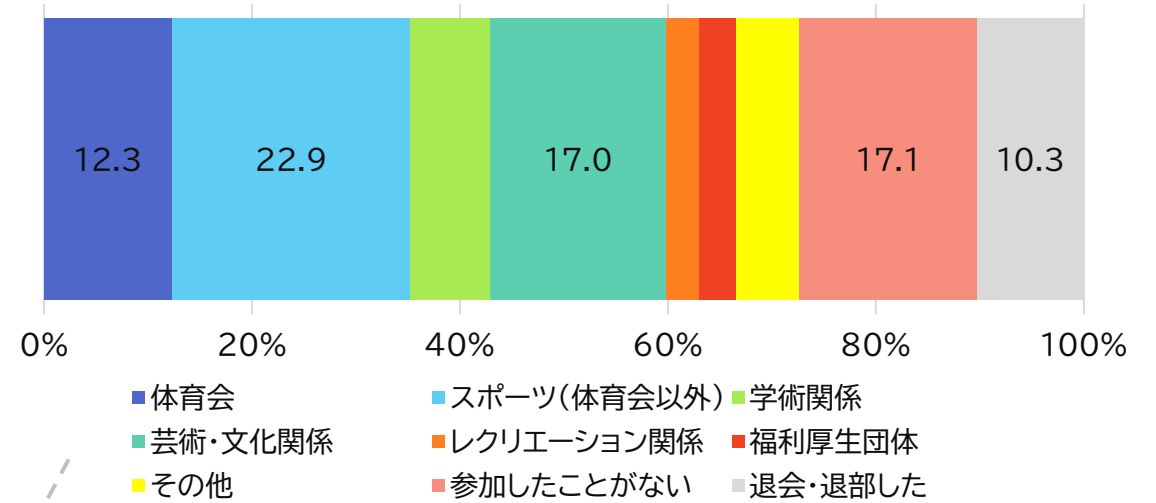
Q 在学中に取得した、または3月中に取得見込みの資格等があれば選択してください(複数選択可)



・取得資格は語学系が最も多い

## 11 所属学生団体

Q 在学中に主に所属していた学生団体について選択してください

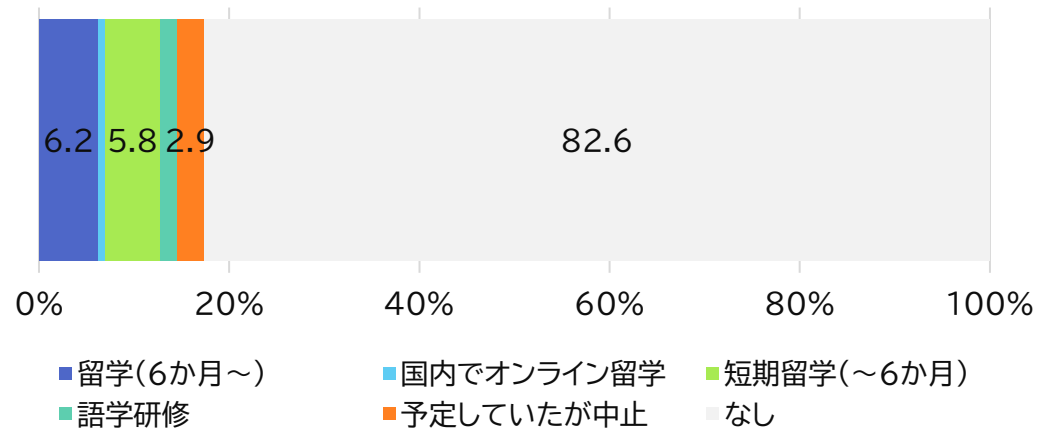


・体育会またはスポーツ系の団体に所属していた学生が3.5割

・前年に比べて参加したことがない学生の割合が増加

## 12 在学中の留学経験

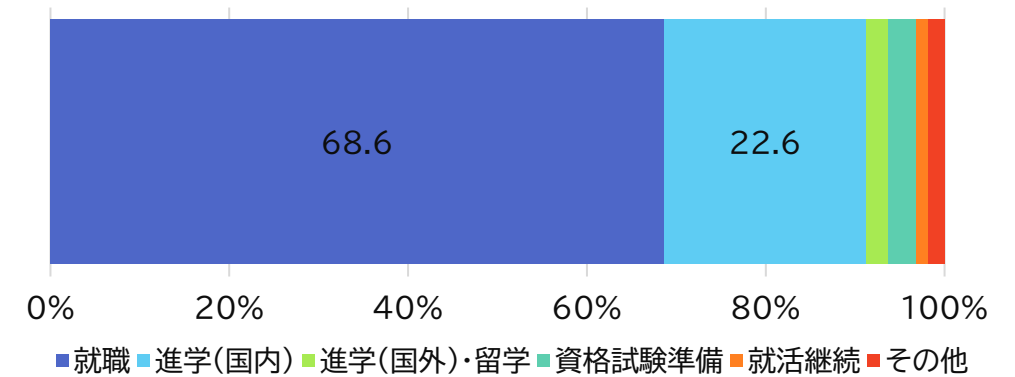
Q 在学中の留学等の経験の有無についてお聞かせください



・8割以上の学生が留学経験なし

## 13 卒業後の進路

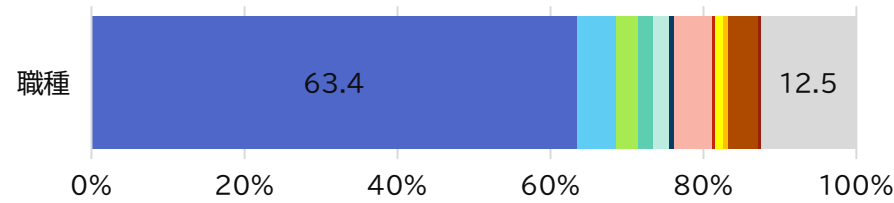
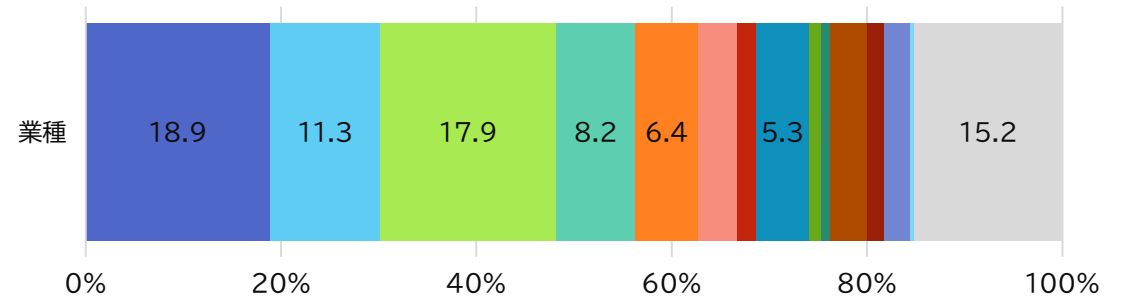
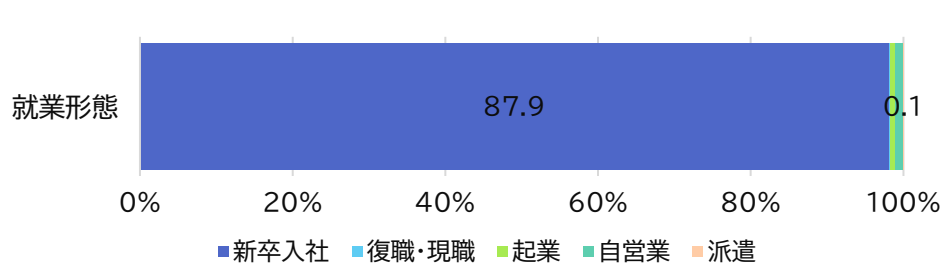
Q 今後の進路についてお聞かせください



・約7割の学生が就職、約2割の学生が進学する

# 14 就職先情報

Q 就職を選択した場合の就業形態・業種・職種についてお聞かせください



- 総合職
- 事務系職種別採用(法務・経理・秘書等)
- 士業
- 技術職
- 国家公務員
- 医療系専門職
- 他
- 一般・業務職
- 営業専門職
- 役員・管理職
- 研究職
- 地方公務員
- 教員

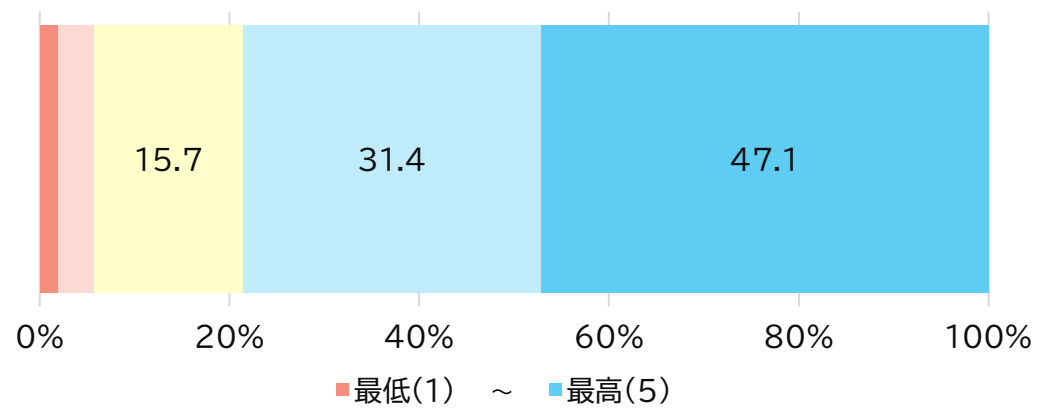
- 金融・保健
- 学術研究・専門サービス(コンサル・監査・広告)
- 商社・小売
- 不動産
- 教育・学修支援
- 運輸・郵便
- 公務員(教員除)
- その他
- 情報通信
- 製造
- サービス
- 医療・福祉
- 建設
- 電気・ガス
- 教員

・新卒入社で総合職に就く卒業生が最も多い

・金融や情報通信、学術研究・専門サービスへの就職が多い

## 15 満足度(進路)

Q 今後の進路に満足していますか



・多くの卒業生は卒業後の進路に満足している